

大正十三年創立

# 第96回白日会展

Hakujitsukai Art Exhibition since 1924

3月18日(水)～3月30日(月)

—深澤孝哉 遺作展示—

東京展 2A第5室

名古屋展 巡回予定



# 白日会

令和二年 2020

## 出品目録

絵画・彫刻

※第96回白日会展での彫刻部の開催は、中止となりました。

早見表付き 12P

### 国立新美術館

2階 2A・2B・2C・2D

会長挨拶・白日会について……………	1P
追悼 深澤孝哉 中山忠彦……………	2P
白日会の審査と展示、選抜の方法……………	3P
第96回白日会展審査員・審査所感・ 受賞者・推挙者・一般入選者……………	4～5P
目録……………	6P
早見表……………	12P
第96回白日会展・巡回展・支部一覧……………	14P

# 白日会第96回展を迎えて

会長 中山 忠彦

大正13年、中沢弘光、川島理一郎が同志を募って創立した白日会も、今春96回展を迎えました。

それぞれの時代を支えて来た先輩諸氏の努力によって、当初の自由な精神が受け継がれ、創作発表の場となって来ました。私の初出品は31回展でしたが、当時はまだ日展傘下の弱小団体と言われ、かろうじて命脈を保つだけの低迷期のさ中でした。

やがて、伊藤清永先生、小堀進先生等の作家活動に導かれるように、若い作家達が参加し始め、白日会独特の、日展参加、不参加組のハイブリッドの作家達が、相互に刺激し合う、今日への端緒になりました。

かつてのネオアカデミズムから脱皮し、鮮明に「写実」を標榜し、見えるものを通して、見えないものを描こうとする理念に結びました。公募、研究団体としての存在感も格段に高まり、「写実の王道を歩む白日会」との世評を、更に明日への活力の源として参りますので、この上とも、御叱声、御支援をお願い申し上げます。

2020年3月吉日

本年は新型コロナウイルスの発生を受け、政府の感染症対策の基本方針により、第96回展の開催が危ぶまれるという事態となりました。彫刻部の開催は残念ながら見送られましたが、絵画部は予防策を講じながらも開催に向けて準備を進めてまいりました。この新しい時代の危機を迎える中、白日会は状況を鑑みつつも美術文化の担い手としての矜持を忘れることなく一同臨んで参る所存ですので、重ねて、御理解と御支援をお願い申し上げます。

白日会

## 白日会について

大正12年（1923）欧遊の帰途にあった中沢弘光は同船に乗り合わせた川島理一郎と出会いました。互いに話を深めるうち、混迷にあえぐ当時の日本洋画壇の将来に心をいたため、ここに正当な美術研究団体を結成し、友人同志を誘って相互研鑽の場とする新団体の発足を誓い合いました。中沢弘光はその時インド洋上で仰いだ白日に輝く太陽にちなみ新団体を「白日会」と命名し、翌年大正13年（1924）、正式に結成されました。

発足後は時局の影響を受け、また紆余曲折を経た後、前会長の伊藤清永（文化勲章・1911-2001）、小堀進、平松譲、彫刻の中村晋也（文化勲章）等を中心に、健全、自由な具象作家の集団という創設の意図を受け継ぎながら独自の時歩を築いてきました。

そして現在は、平成14年（2002）に会長に選出された中山忠彦を中心に、先達の精神をさらに確かなものにしつつ、伝統的な技法や表現の尊重、対象への真摯な姿勢、新時代に向けた自己に根ざす誠実な取り組みにより、見えるものを通して、見えないものを描くべく、日ごとその研鑽に励み、作家それぞれが新しい「写実」を追求し続けています。

## 略史

- 大正13年(1924) 1月 中沢弘光・川島理一郎・南薫造・吉田三郎・辻永・池部鈞等18名にて正式結成。  
3月 日本橋室町の三越で第1回展を開催。
- 大正14年(1925) 上野公園竹之台陳列館で第2回展を開催。  
第2回展より一般公募を行う。
- 大正15年(1926) 東京府美術館で第3回展を開催。
- 昭和7年(1932) ソウルで白日会朝鮮展を開催。
- 昭和20年(1945) 戦局悪化の為、開催延期。
- 昭和21年(1946) 戦後復興、東京都美術館で第22回展を開催。
- 平成20年(2008) 国立新美術館で第84回展を開催。
- 平成31年(2019) 白日会第九十五回記念展を開催。



八咫鳥

八咫鳥は古事記と日本書紀に登場し、天より遣わされ神武天皇の東征を導いた鳥として知られている。「咫」とは人の手の親指と中指を広げた時の長さ、「八咫」とは「大きい」という意味であり、転じて「立派な」あるいは「ありがたい」という意味を持つ。

八咫鳥は太陽神の象徴であり、天照大御神の分身であり、導きの働きをする。しかし古事記や日本書紀には八咫鳥が三本脚との記述は無く、古代中国で用いられた太陽に住む三本足の鶡の図案が本邦に伝来したものとされる。

白日会は、「白日」すなわち太陽を象徴する八咫鳥を会章としており、その図案は創立会員川島理一郎の筆による会職（のほり）から転写されたものと伝えられている。

# 追悼 深澤孝哉

中山 忠彦

白日会第四十七回展の第一室の印象は、今だに鮮明な残像を脳裏に刻み込んでいる。滞佛生活を終えた深澤孝哉が、すでに白日会に所属していた野田弘志に推薦され、白日会では類例の無い鮮烈な色彩溢れる、三点の風景画を出品したからである。後に阿方稔、小島俊夫と続く日展不出品の一派を形成する契機となった。

従来、白日会は日展傘下団体として歴史を重ねて来た澁みに、この数名は新風を吹き込み、爾来白日会は二重構成の体制をとることになる。漸増する不出品組は、若い世代の参加も併せて、旧態を大いに刺戟し、共に今日では写実の王道を歩む研究団体として強力な位置を固めるに至った。

嘗て白日会に新たな視野をもたらした野田も個の存在を目指してすでに袂を分かち、良識派の小島も宿痾の末に去り、中庸の深澤も突如たおられた。

深澤も日動画廊主催の第八回昭和会賞を受賞するなど華やかな存在であったが、会の事務所を担当したり、白日会史の編集の資料集めに奔走する中で、創作活動への時間配分を削がれたのは大きなジレンマになった事だろう。

## 深澤孝哉遺作展示

昨年の2019（令和元）年10月9日に急逝された深澤孝哉先生の学生時代の作品から絶筆までの10点の作品を第5室の一壁面に陳列し、長年に渡る画業の軌跡のごく一部を紹介し顕彰いたしますと共に、長年に渡り当会に多大な貢献をし続けてきた故人を追悼いたしたいと思ひます。また本展示にご協力頂きました深澤先生のご遺族と日動画廊他、関係の方々はこの場を借りて謝意を表します。

白日会史 I の上梓に参画した深澤の功績は大きい。剩え、現在に至る迄の第二巻を九十五周年記念事業として上梓する旨の確約を果し得なかった無念さは察して余りあるが、釈明は一際無かった。当然現存作家も扱ふ第二巻となれば、外部のライターであれば未だしも、内部での執筆は誰しも躊躇う仕事の筈である。当然第二巻の案件は頓挫してしまった。

深澤斃れるの一報は唐突であった。折しも静岡支部展の懇親会の席上、祝辞の最中とのことであった。一週間後、八十二年の生涯を閉じた。それにしても、平生から話術の巧みな深澤はユーモア交じりの長広舌が得意であったから、失礼ながら彼に相応しい終焉であったとも言えよう。常任委員会の席上でも、常にユーモラスな論客振りを発揮し、場の雰囲気をも柔げて呉れる人柄は人々の敬愛を集めた。堂々たる体軀を誇り、髭と蝶ネクタイ、特製のステッキ姿を、ケンタッキーフライドチキンのシンボル像に擬えて己の表現材料に托した。

会としても、私個人としても、惜しみて余りある逸材であり、喪失感の日を追って深まる反面、最後に立会えなかった私としては、現実の把握からも遠いまゝで居る始末である。



## 白日会の審査と展示、選抜の方法 2020年3月

### 一 審査について

#### ●審査委員

##### 審査委員長

常任委員より、会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された、絵画部と彫刻部それぞれ審査委員長を1名置く。

##### 特別賞選考委員

内閣総理大臣賞 選考委員として美術評論家1名に委嘱する。

文部科学大臣賞 選考委員として美術評論家1～2名に委嘱する。

##### 審査員

全ての常任委員は審査員となる。(絵画部・彫刻部)

常任委員会によって優秀な若干名の会員が当年度ごとに選抜され、会員総会により承認された後、当年度の審査員となる。(絵画部・彫刻部)

#### ●本会審査会

審査委員長と審査員により構成され(絵画部・彫刻部)、一般応募作品の審査、会員・準会員・会友の推挙の審査、白日賞、準会員奨励賞、会友奨励賞、一般佳作賞、富田賞(絵画のみ)の選定を行う。

#### ●会長を委員長とした選考委員会

会長を中心に主に常任委員により構成され、特別賞他、法人寄託賞を選定する。他に、地方展作品の選抜、各選抜展の選抜を行う。

### 一 一般応募作品の鑑別について

本会に展示されるに相応しい作品として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって、入選となる。(絵画部・彫刻部)

### 一 推挙について

本会の会員・準会員・会友に相応しい作品および作家として、審査に出席した本審査会の審査委員の内、過半数の賛成と、審査委員長の承認によって推挙される。推挙者は会へ記名料の納入によって推挙が確定する。(絵画部・彫刻部)

※詳細は定款3章7条

### 一 賞について

#### 特別賞

##### 内閣総理大臣賞

出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1名により選定される。美術評論家：瀧俣三先生

##### 文部科学大臣賞

出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会が委嘱した美術評論家1～2名により選定される。美術評論家：土方明司先生

##### 損保ジャパン日本興亜美術財団賞

損保ジャパン日本興亜美術財団の「新進美術家を表彰することによって、その美術家の発展、ひいては日本美術界の前進のために貢献したい」との趣旨のもと、「将来への期待を担う新進作家」の発掘のため、主だった美術団体に寄託された賞。会長を中心とした選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

##### 中沢弘光賞

創立会員中沢弘光先生を記念する賞。文化功労者の年金により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部または彫刻部より1名)

##### 富田温一郎賞

創立会員富田温一郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。新会員推挙者中、最優秀と認められた作品に対して授与される。会長を委員長とする選考委員会により選定される。(絵画部より1名)

##### 吉田三郎賞

創立会員吉田三郎先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。(彫刻部より1名)

##### 伊藤清永賞

伊藤清永先生(文化勲章受章)を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

##### 平松譲賞

平松譲先生を記念する賞。ご遺族よりのご寄付により基金が創設された。出品作品中、優秀と認められた作品で、長年にわたり会に貢献した功労者に授与される。

##### 八咫鳥賞

当会が会章とする導きの鳥である八咫鳥の名を冠する敢闘功労賞。会友推挙時から連続50年在籍した会員・準会員・会友の全ての者に対し、当会にて長年にわたり研鑽を重ね健闘し、当会を導き支え続けてきたことを称え、授与される。

#### 会賞

##### 白日賞

一般入選者と会友の出品作品中、最優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

##### 準会員奨励賞

準会員の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

##### 会友奨励賞

会友の出品作品中、極めて優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。

##### 一般佳作賞

一般入選者の作品中、優秀と認められた作品に対して授与される。本会審査委員会により選定される。(絵画部と彫刻部よりそれぞれ若干名。受賞者が若手作家の場合は「新人賞」の称号が与えられる場合がある)

#### 法人寄託賞

法人名を冠した賞。本会をご後援下さる法人より寄託され、有望新人に与えられる。

梅田画廊賞・アートもりもと賞・関西画廊賞・大宥美術賞・美岳画廊賞・オンワードギャラリー賞・ギャラリー大井賞・瀧川画廊賞・ギャラリーアーク賞(並びは賞開設順)(各賞を絵画部より1名)

#### 法人寄託賞の選定について

①会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

美岳画廊賞・ギャラリーアーク賞

②主に関西地区在住の出品者を対象とし、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

関西画廊賞・ギャラリー大井賞

③寄託代表者の推薦にもとづき、会長を委員長とした選考委員会により選定される賞。

梅田画廊賞・アートもりもと賞・大宥美術賞・オンワードギャラリー賞・瀧川画廊賞

#### 副賞

法人より寄託され、本会の賞の副賞として与えられる。

株式会社クサカベ(白日賞)

ホルベイン画材株式会社(白日賞)

松田油絵具株式会社(会賞のいずれか)

平澤篤賞(会賞のいずれか・ご遺族のご寄附による副賞)

### 一 陳列について

#### 陳列委員長

常任委員より選出される。会長を中心とした常任委員会により推薦され、会員総会にて承認された陳列委員長1名を置く。(絵画部・彫刻部)

出品作品の部屋割り、会長を中心に陳列委員長と常任委員により行われる。

(本審査会が不適当と認めた作品は本部あずかりとなり、陳列されない場合がある)

展示配置は、会長を中心に陳列委員長と常任委員の指導のもと、常任委員と会員による各展示室の主任と、会員・準会員・会友から構成される展示係により行う。

### 一 地方展作品の選抜について

会長を委員長とした選考委員会が当該年度の本展作品より地方展作品を選抜する。

名古屋展 本展より選抜された地方展作品と、本展に展示された、主に中部支部からの出品者による作品が展示される。本部指導のもと、中部支部が運営する。

関西展 本展より選抜された地方展作品と、本展に出品された、主に関西支部からの出品者の作品が展示される。本部指導のもと、関西支部が運営する。

### 一 選抜展について

#### 三越会員選抜展「英英紅緑」・日本橋三越

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(公式選抜展)

#### 明日の白日会展・日本橋高島屋

会長を委員長とした選考委員会により、当年度の本展作品の若手出品者(原則50歳以下)の内、優秀者を選抜する。(公式選抜展)

#### 近鉄会員選抜展および白涛会・あべのハルカス近鉄本店

##### 近鉄会員選抜展(隔年)

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(公式選抜展)

##### 白涛会(隔年)

会長を委員長とした選考委員会により、会員の優秀者と関西支部会員の優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

##### デッサン展・永井画廊

常任委員の出品他、会長を委員長とした選考委員会により、会員から優秀者を選抜する。(準公式選抜展)

## 第96回白日会展 審査委員

絵画部審査委員長 中山 忠彦  
 彫刻部審査委員長 山本 眞輔  
 特別審査員 瀧 悌三 土方明司

絵画部  
 (常任委員) 有田 巧 池田 良則 石垣 定哉 伊藤 晴子 大友 義博  
 岡田 高弘 熊谷 有展 斎藤 秀夫 高梨 芳実 寺久保文宣  
 中谷 晃 広田 稔 丸山 勉  
 (会 員) 鷺 悦太郎 曾 剣雄 西谷 之男

彫刻部  
 (常任委員) 池川 直 柴田 良貴 清家 悟 堀内 秀雄  
 (顧問) 峯田 義郎  
 (会 員) 柏原 花子 広沢 邦子 小関 良太

絵画部陳列委員長 中山 忠彦

彫刻部陳列委員長 山本 眞輔

※第96回白日会展での彫刻部の開催は、中止となりました。

## 審査所感

### 絵画部審査所感

令和2年(2020)2月、新しい危機の時代の到来とも受け取れる、新型コロナウイルスの上陸がありました。2月27日に発表された政府のコロナウイルス感染症対策の基本方針による文化イベントの自粛要請を受けた美術館の一斉休館が発表され、会場となる国立新美術館も2月29日から3月15日まで一般展示は休館となりました。

白日会は、最終的に美術館から利用不可能との指示を受けるまでは、第96回展開催への準備を進めていくという方針をとりました(彫刻部は諸事情諸状況から残念ながら開催を見送ることになりました)。

白日会も含め美術公募団体のほとんどは、搬入作業から審査や展示、開催期間中も含め、会員を中心とした実務で運営されています。当会は、運営業務中はもとより美術館への往来も含め、出来る限りの新型コロナウイルス拡散防止に努めるよう対応してきました。

本年は、一般出品者253名(275点)の出品で、入選者は215名(216点)、会友推挙は57名となりました。このような大変厳しい世情の中で、昨年同様の出品搬入数に、審査員一同出品者の熱意を受けながらの審査となりました。昨年は記念展として「白日会中興の祖 伊藤清永」の特別陳列もあり、落選者90名という大変厳しい結果となりましたが、今回の入選者数の増加は、彫刻部の展示室を絵画部が使用可能となり展示スペースが増加するという前提もありましたが、何より出品者の熱意が審査側に強く伝わってきたことによるものと感じます。入選者の増加により、幅広い作風と年齢層を包括する結果となりました。

推挙者も大変多く出る結果となったのですが、新進の若手作家、長い間入落を重ねて出品を続けて来られた方、やや当会の傾向と異なる作風だが魅力ある制作をされる方等、幅広い方々を当会のお仲間として推挙することとなりました。

これら審査は、出席審査員の内過半数の賛成票と審査委員長の承認により入選や推挙を決定する制度であり、公正に行われます。「白日会の審査と展示、選抜の方法」をご参照ください。また授賞は、審査員の過半数の賛成から賞候補となった作品を審査会場に一堂に並べて、投票挙手やディスカッションを重ねながら徐々に絞り込み、審査委員長の示唆を得ながら、審査会の総意としての授賞となるような方法で厳正に決定しています。

その上で、中山忠彦会長を筆頭に、「見えるものを通して見えないものを描くこととしての写実」を会是とし、その中でさらに作品の品格や格調の高さを求めていくというのが、白日会絵画部審査委員会の姿勢です。

本審査所感を起草しているのは3月11日現在であります。審査を終え第96回展開催に向けて準備しているところでありますが、今回入選した作品が無事に展示され開催されることを願うばかりです。

白日会絵画部 常任委員会



3月10日 一般入選審査風景

## 第96回白日会展 授賞者

### 特別賞

内閣総理大臣賞 曾 剣雄 (絵画) 愛 知

文部科学大臣賞 福井 欧夏 (絵画) 東 京

### 損保ジャパン日本興亜美術財団賞

吉成 浩昭 (絵画) 東 京

中沢弘光賞 五月女政巳 (絵画) 栃 木

富田温一郎賞 伊勢田理沙 (絵画) 佐 賀

吉田三郎賞 彫刻部開催中止のため授賞者無し

伊藤清永賞 三澤 忠 (絵画) 東 京

平松譲賞 池田 良則 (絵画) 京 都

### 八咫鳥賞(特別賞)

#### 推挙回展

沼田 敏 46回展 (絵画) 神 奈 川

伊藤 紘美 46回展 (彫刻) 秋 田

### 会賞

白 日 賞 植野 綾 (絵画) 熊 本  
(副賞クサカベ賞)

白 日 賞 川畑 太 (絵画) 奈 良  
(副賞ホルベイン賞)

準会員奨励賞 柴田 治 (絵画) 宮 城

会友奨励賞 丸山 一夫 (絵画) 新 潟  
(副賞平澤篤賞)

一般佳作賞 畔田 桃子 (絵画) 熊 本  
(副賞マツダ賞)

一般佳作賞 有川 利郎 (絵画) 埼 玉

一般佳作賞 大根田登美子 (絵画) 栃 木

一般佳作賞 河野 建作 (絵画) 千 葉

一般佳作賞 中村 成代 (絵画) 三 重

### 法人寄託賞

梅田画廊賞 宇田川 格 (絵画) 埼 玉

アートもりもと賞 植野 綾 (絵画) 熊 本

関西画廊賞 大沼紘一朗 (絵画) 東 京

大宥美術賞 白田 彩乃 (絵画) 神 奈 川

美岳画廊賞 真島 柊 (絵画) 東 京

### オンワードギャラリー賞

吉住 裕美 (絵画) 埼 玉

ギャラリー大井賞 朝日 夏実 (絵画) 大 阪

瀧川画廊賞 久保 尚子 (絵画) 東 京

ギャラリーアーク賞 佐藤 陽也 (絵画) 東 京

第96回白日会展 推挙者

●会員推挙【絵画】

伊勢田理沙 植山初枝 大沼紘一朗 小川八行 柴田治 正田みどり 須藤克明 高塚紀江 津絵太陽 平原文子 藤原光 牧野千佳子 向井正義 山本正子 吉岡真紀子 吉田直未 吉田久子

佐長東 賀崎京玉 城葉山 岡京玉 山知島 城山都城

畔田阿部新木有川有竹井口井石井伊藤ひとみ 稲垣岩本内山太田大塚大根田登美子 帶金神尾龜井川畑木下久保河野五野佐藤真衣子 志村妹尾長賀翼道本徳永長尾中島あけみ 長友中村中山西川蜂須賀平松福澄星野真鳥宮崎宮本毛利由美子 森重素子山本横川みどり 吉田明 吉田恵 吉村則子

熊兵新 三奈大 神奈北 海道京 岡重島 岡知木 岡岡知良 庫玉葉野京重 岡山崎木 阪山鹿兒島 京崎重山 本知重馬 京山知岡 阪知岡 阪大長

●準会員推挙【絵画】

浅尾朝日 植野恒子 沖本小野 栗原黒木 新藤高木 田中裕子 友清中西 中道中村富志 原西藤井星野前田丸山三浦村上森八木横山吉間

順子夏実 綾恒子美保 彩華政幸 ゆり則子大明 裕子大介 令江志男 恵太一 佳奈典子 知恵一夫 隼高 豊真一 誠一文代 春樹

東大熊 阪本木 葉川京葉 島岡知賀 葉京阪 都京北 海道都 葉本馬 葉湯良 庫庫岡 道葉

●会友推挙【絵画】

相川蒼井 佳子利華

神奈川 神奈川

第96回白日会展 一般入選者

(順不同・○印初入選)

絵画部

応募者数253名 入選者数215名 (初入選者数66名) 応募点数275点 入選点数216点 (初入選点数67点)

●北海道 阿部勝美 伊藤ひとみ 島田光宏 ○吉田亮子

○清水潤二 鈴木伊佐男 張益学 橋本佐知子 藤原公子 百瀬太虚

○宮崎宗人 元田太 割石利子

●青森県 石田徹

●千葉県 金田茂 香焼直美 河野建作

●新潟県 ○阿部邦榮 新木邦秀

●岩手県 佐々木君江

○佐々木雅道 徳永秀之 長尾圭子 的場好夫 宮崎一代 和夫哲也

●石川県 末松智

●山形県

○伊藤利春 清夫 高橋巨志 マキノロラン 渡部慶二

●長野県 ○卯京華月 ○小山拓也 貝原豪 菊池威 五野成之 ○高梨文子 明男 翔太 長谷川靖 吉子 光子

●茨城県 小沼竹男 ○菊地裕一 ○広瀬純子

●東京都 浅沼利信 稲垣晴代 ○大西美智子 ○北郷響 ○小早川洋子 佐藤真衣子 庄道子 鈴木洋子 富岡常世 中島あけみ ○堀なお子 ○本田恵子 ○真島柊 増田哲 三谷泰之 山田素子

●滋賀県 松田栄治 毛利由美子 ○山下晃平

●栃木県 今地輝武 岩崎喜美子 ○大根田登美子 篠田久代 鈴木悦子 須田百合子 ○高橋主也 田淵礼子 長永澤 中島光江 古島淑子 ○柳橋直康

●岐阜県 玉木充

●大阪府 ○井口和夫 宇賀正人 ○梶原君子 川俣勲 窪田紀子 ○越川陽子 出水翼 ○都志真優奈 山神敦 山本周 山本茂子 吉田恵

●神奈川県 相川佳子 蒼井利華 ○飯野守夫 井口民子 井出昭 尾本知子 見城康祐 酒井邦子 佐藤千代 ○疋田正章 ○前田靖男

●静岡県 赤堀祐子 岩本澄子 太田正弘 ○大村利朗 正子 昌義 ○小泉勇 志村祥子 角田和子 西ヶ谷千鶴子 ○西澤敏造 伴野正明 穂積蓉子 宮本典子 ○安本良雄 吉田明 吉田清

●群馬県 星野清和

●神奈川県 相川佳子 蒼井利華 ○飯野守夫 井口民子 井出昭 尾本知子 見城康祐 酒井邦子 佐藤千代 ○疋田正章 ○前田靖男

●兵庫県 阿部申次 出田茂典 木下至弘 光華みつこ 今野雅彦

●埼玉県 有川利郎 久保敦嗣 小久保薫 ○篠原達幸

●愛知県 大塚麗子 加藤康二郎

亀井輝男 神戸美栄子 ○木村千里 久野喜義 菰田和江 ○蜂須賀仁 平井貢 平松周 宮崎毅 横川みどり ○渡邊由美

●三重県 有竹敏視 ○稲垣元子 内山寛江 篠田成代 野田靖子 福澄明美

●福岡県 岩本将弥 ○畑田真夫 宮崎祐紀

●長崎県 荒木恭子 一瀬千佳子 江川和之 栗山ルリ子 佐藤哲子 さとうようこ 下田富美子 竹之内さつき 吉村則子

●熊本県 畔田桃子 ○荒木瑠奈 ○尾首安耶 ○高木美里 ○続理々佳 ○西川誠一 西濱佳世 ○藤里真由 ○栞田真由美 松村はるか ○松村盛仁 ○湯谷友貴

●奈良県 石濱阿里紗 ○川畑太 木内宏 ○佃正義 中西靖記 ○並川晴光

●和歌山県 道本勝

●岡山県 ○佐藤嵩幸 妹尾均 長瀬佳子 中山喜裕 浜崎寿子 的崎裕子

●宮崎県 ○坂田英昭 多賀谷寛 長友洋子 ○矢野靖大 横山知子 若松秀一

●広島県 大窪ひとみ 久留島透子 ○佐藤礼子 中本健一 西家晶子 本田彰代

●鹿児島県 徳永敏 瀧元ヤロスラヴァ 森重美香

●山口県 安藤則子 ○石井直美 三浦薫

●愛媛県 弓山俊一

●福岡県 岩本将弥 ○畑田真夫 宮崎祐紀

●長崎県 荒木恭子 一瀬千佳子 江川和之 栗山ルリ子 佐藤哲子 さとうようこ 下田富美子 竹之内さつき 吉村則子

●熊本県 畔田桃子 ○荒木瑠奈 ○尾首安耶 ○高木美里 ○続理々佳 ○西川誠一 西濱佳世 ○藤里真由 ○栞田真由美 松村はるか ○松村盛仁 ○湯谷友貴

# 目 録

(◎印…会員 ○印…準会員  
△印…会友 無印…一般入選)

## 第一室 (絵画)

- 1 回帰 △田中 裕子 千 葉  
2 游魚図 ◎堀井 聰 京 都  
3 蔓草繚乱 ◎山本 浩之 三 重  
4 情熱のオアシス ◎関口 雅文 東 京  
5 うたかたの森で ◎福井 欧夏 東 京  
6 庭の休日 ◎有田 巧 東 京  
7 Rena ◎高梨 芳実 静 岡  
8 梟の棲む庭園 ◎中谷 晃 千 葉  
9 心、遙か ◎大友 義博 東 京  
10 有華とうさぎことシャボン玉 ◎熊谷 有展 熊 本  
11 Standing Figure (feat. IKEUCHI Hiroto) ◎山本 大貴 東 京  
12 君をのせて ○伊勢田理沙 佐 賀  
13 ブラザーフッド ◎亀山 裕昭 千 葉  
14 風の方向 川畑 太 奈 良  
15 ネパールの少年修行僧 ◎宮下 陽子 滋 賀  
16 メッセージ192019 ◎曾 剣雄 愛 知  
17 夜のカフェ ◎広田 稔 神奈川  
18 夜明けの静物 ◎和田 直樹 千 葉  
19 -ECHO-まどろみの部屋 ◎寺久保文宣 埼 玉  
20 鏡前 ◎小関 修一 栃 木  
21 小夜中の夢・茗月 有川 利郎 埼 玉  
22 勿忘草の道 ◎岡田 高弘 茨 城  
23 みちなるせかい △植野 綾 熊 本  
24 記憶 ◎小森 隼人 奈 良

## 第二室 (絵画)

- 25 有松文字書唐子 ◎牧内 則雄 愛 知  
26 魂にフリルを見つけたら △藤井 佳奈 熊 本  
27 役目を終えて 西川 誠一 熊 本  
28 Park ◎吉住 裕美 埼 玉  
29 正午 ◎吉成 浩昭 東 京  
30 木漏れ日 大根田登美子 栃 木  
31 木漏れ日 ◎長谷川晶子 千 葉  
32 始まりの予感 ◎木原 和敏 広 島  
33 1998.10.4 真島 柊 東 京  
34 秋時間 ○向井 正義 広 島

- 35 円卓にバイオリンのある静物 ◎土井原崇浩 高 知  
36 garden '20 ◎久保 尚子 東 京  
37 Classroom in summer ◎河野桂一郎 兵 庫  
38 境界 ○大沼紘一朗 東 京  
39 アトリエー航海への想い ◎三橋 文彦 青 森  
40 勝間田川の秋 ◎西谷 之男 静 岡  
41 満ちる ◎松本 貴子 奈 良  
42 昼のひととき ◎白田 彩乃 神奈川  
43 Private detective ◎今井 喬裕 東 京  
44 フローズンタイム ◎鷲 悦太郎 岩 手  
45 黒い静物 △丸山 一夫 新 潟

## 第三室 (絵画)

- 46 コンチェルトの風 ◎山内 大介 愛 知  
47 43° 18' 15.1" N 122° 37' 20.8" E ◎津絵 太陽 東 京  
48 Meet in the park ○柳田也寿志 長 崎  
49 彼方へ △原 太一 千 葉  
50 slumber △友清 大介 東 京  
51 楽園 ◎納 義純 神奈川  
52 転調 ◎長船 善祐 大 分  
53 秘密 佐藤真衣子 東 京  
54 ほっとしている 畔田 桃子 熊 本  
55 antique △栗原 政幸 千 葉  
56 沈黙するもの ◎阿部 良広 京 都  
57 All my Friends. △小野 彩華 神奈川  
58 今、私たちがすべきこと ○田中 知子 滋 賀  
59 緋槍 ○田中 孝知 京 都  
60 淵 久保 敦嗣 埼 玉  
61 ロマンズ 濱元ヤロスラヴァ 鹿 児 島  
62 Lycoris △朝日 夏実 大 阪  
63 天照す ◎佐藤 陽也 東 京  
64 imagine 山本 周 大 阪  
65 かえり道 ◎宇田川 格 埼 玉  
66 夢のあと 的崎 裕子 岡 山  
67 これからの輝きに ◎今利 美咲 熊 本  
68 扉のある風景 ○港井 里佳 千 葉  
69 Ether ◎松本 実桜 神奈川  
70 願い 星野 清和 群 馬  
71 rush hour ○永田 和之 熊 本  
72 月こそ心よ花こそ心よ ◎鏡 泰裕 東 京  
73 市場～彩～ ◎青木 良識 石 川  
74 序曲 岩本 将弥 福 岡

- 75 霧に霞む ◎果醐季乃子 東 京  
76 Spiritus ◎三箇 大介 兵 庫  
77 吹く彩のたわむれ △西脇 恵 京 都  
78 フローラ △中道 佐江 京 都  
79 「面会」 ◎嶋中 俊文 東 京

## 第四室 (絵画)

- 80 la traviata ○三村 稔 愛 知  
81 エレベーターの二人 ◎佐々木 剛 北海道  
82 心の中の風景 ◎山本 桂石 京 都  
83 トスカーナ ◎長尾 浩一 兵 庫  
84 I氏の旅立ち △藤森 直樹 千 葉  
85 悠久への想い ◎池田 茂 神奈川  
86 「トド風見、サン・マルティン橋、サン・ホワノ・デ・ロス・レジエス教会を望む」 ◎津端 泰 新 潟  
87 卓上 ◎安藤 公一 愛 知  
88 インスタント ◎加藤 裕生 兵 庫  
89 プリマの初恋 ◎三輪 修 愛 知  
90 caldera lake ○高橋 和正 埼 玉  
91 ponte coperto Bassano del Grappa ◎小林 聡一 神奈川  
92 水曜日の午後 ○手嶋 かよ 三 重  
93 遠雷 竹内 翔太 長 野  
94 あるひとりの絵描き △小椋 喜公 大 阪  
95 山の上からの眺め 道本 勝 和歌山  
96 杖をもつ祖母 中山 喜裕 岡 山

## 第五室 (絵画)

- 97 山林早春 ◎河田 安市 徳 島  
98 陽だまり ◎伊藤 晴子 東 京  
99 サモワールと ◎西川加耶子 東 京  
100 嘸 ◎金光 緑 東 京  
101 早春のチェスキークルムロフ ◎村山きおえ 愛 知  
102 暖冬2020 ◎三澤 忠 東 京  
103 楽興の時 (未完) ◎中山 忠彦 千 葉  
104 岬の礼拝堂 ◎池田 良則 京 都  
105 マンドリンを持つ女 ◎斎藤 秀夫 東 京  
106 森の光景 ◎下時治郎秀臣 徳 島  
107 透明な時間 △黒木 ゆり 広 島  
108 秋惜しむ ◎佐藤 洋子 栃 木  
109 青い服の女 遺作◎深澤 孝哉 静 岡  
110 セーヌ河 ボンヌフ 遺作◎深澤 孝哉 静 岡  
111 リュクサンブル公園 (パリ) 遺作◎深澤 孝哉 静 岡

112	教会のある風景Ⅱ (スペイン)	遺作◎深澤 孝哉	静岡	149	雨あがり	◎吉岡真紀子	岡山	187	残雪の高原	◎梅沢 圭子	千葉
113	ある女の肖像	遺作◎深澤 孝哉	静岡	150	舞々	△松尾 佳昭	東京	188	タソスの風	◎佐山 朋子	東京
114	ある画家の肖像 (エドワード・ナランホ)	遺作◎深澤 孝哉	静岡	151	神威岬の漁場	神戸美栄子	愛知	189	灯台の見える風景	○須藤 克明	岡山
115	マリアンヌ	遺作◎深澤 孝哉	静岡	152	H嬢の肖像	豊浦 由子	大阪	190	香煙	疋田 正章	神奈川
116	薔薇譜	遺作◎深澤 孝哉	静岡	153	木漏れ日の先	尾本 知子	神奈川	191	想い出のプラハ	◎駒崎 忠夫	千葉
117	朝光 (ヒマール・サライⅢ)	遺作◎深澤 孝哉	静岡	154	言葉にできない	中本 健一	広島	192	voyage	◎大野 誠	兵庫
118	城跡の見える丘 (トルコ)	遺作◎深澤 孝哉	静岡	155	日が射して	○住井ますみ	広島	193	芳春	◎井阪 仁	三重
				156	primavera	△ヤダシタロウ	埼玉	194	願い〜2020 田平天主堂〜	◎江口 武志	長崎
				157	優しさを見つめて	◎前川ひろこ	神奈川	195	雲湧く鳥海山	小関 清夫	山形
				158	人形とジャワ更紗 [V]	◎立川 和枝	東京	196	Silent liberty	並川 晴光	奈良
								197	大空と逞しき女と	下田富美子	長崎
								198	植物園	◎平林 昇	神奈川
								199	陽に向いて	永澤 洋子	栃木

第六室 (絵画)

119	冬どなり	内山 みち	三重
120	バレリーナ立像	◎草壁 隆	愛知
121	通り雨 (モン・サン・ミシェル)	◎松尾 文隆	大阪
122	花模様のスカート	◎阪脇 郁子	京都
123	雨の奈良	◎山田 博司	奈良
124	呼吸	◎熊澤真紀子	神奈川
125	飛翔	◎阿方 稔	東京
126	朝の連煙	◎石垣 定哉	三重
127	朱いバンジャビドレス	◎山田 郁子	埼玉
128	午後の少憩	中村 成代	三重
129	憧れのセゴビア	△浅尾 順子	東京
130	復活の呪文	◎鈴木 真治	埼玉
131	花一華	◎児玉 健二	京都
132	重ねて巻きつける	西家 晶子	広島
133	山の上から	△前田 知恵	千葉
134	実感	○藤原 光	岡山
135	五月	久留島透子	広島
136	黄色いスカーフ	長尾 圭子	千葉
137	祈	中島あけみ	東京
138	目覚め	本田 彰代	広島
139	増毛町2019.9.30	増田 哲	東京
140	いのちあるもの	光華みつこ	兵庫
141	春宵	◎宇野 孝之	兵庫

第七室 (絵画)

142	碧	◎志水 和司	兵庫
143	夫妻	◎大山 富夫	埼玉
144	銀春2020	◎濱本 久雄	長野
145	航海灯のあるコンポジション	◎立花 博	岡山
146	国境を越えて	◎杉本 幸江	神奈川
147	リスボン・6月	△南 建	東京
148	春を待つ日	◎根布谷重子	埼玉

第八室 (絵画)

159	雪の戸隠高原	竹内 明男	長野
160	暁	◎阿辺 隆	東京
161	明日へ	△伊佐治多美子	愛知
162	室内静物	◎小河美智子	東京
163	熊野	◎西村日呂子	栃木
164	待春	◎高橋 洋一	神奈川
165	谷間の村、南西フランス	◎飯田 弘子	東京
166	空焼け	◎五月女政巳	栃木
167	プロローグ	△星野 典子	群馬
168	街道に秋の訪れ	◎鈴木 文雄	愛知
169	三つの教会、パリ	◎神山 晃一	東京
170	優しい時間	◎前田恵美子	愛知
171	暖雪 (奥日光)	◎飯田 和彦	栃木
172	ロカマドゥール	浅沼 利信	東京
173	今・阿形	◎竹内 恵	愛知
174	大樹とともに	◎北川 直枝	岡山
175	横臥裸婦・背面	◎大木 基彰	大阪
176	バラ	△谷口 友惟	愛知
177	窓辺の音	新木 邦秀	新潟
178	'20春 サックスのある室内	◎加藤 久子	岡山

第九室 (絵画)

179	アッシジの街Ⅱ	◎城代 成美	長崎
180	窓辺の人	◎森本 克彦	滋賀
181	色づく高原	柳田 アキ	栃木
182	7月の午後	橋本佐知子	埼玉
183	沼原湿原	菊地 裕一	茨城
184	室内	◎西沢 貴子	東京
185	吉野川光景	◎河田 純	徳島
186	水無月の頃	◎時田 治子	栃木

第十室 (絵画)

200	残影Ⅱ	◎坂元 忠夫	大阪
201	ダイアローグ	◎長坂 誠	広島
202	器	○藤川 弘康	広島
203	再生	△山崎 広志	高知
204	時事放談Ⅱ	◎徳丸 晃	宮崎
205	ビスク・ドール	◎布井 剛	東京
206	涼風の暮	◎江崎 康治	長崎
207	モロッコ・マラケシュのスクエⅡ	◎堀山 義孝	三重
208	花のある部屋	◎佐々木和子	兵庫
209	明日への想い	△森 真一	兵庫
210	森の命 (再生)	◎松木 康弘	愛媛
211	郷愁	○服部としこ	愛知
212	ランプの前で、小樽駅	◎塚原 貴之	北海道
213	窓辺	阿部 申次	兵庫
214	Sevillaの記憶Ⅱ	○有川 和子	東京
215	桜島	◎堀之蘭光一	鹿児島
216	瓶とドライフラワー	○丸山 孝子	東京
217	S.博士の肖像	○上野乃武彌	奈良
218	sounds of winds	◎廣瀬 順子	神奈川
219	光のうつろい	石井 直美	山口
220	りんごのもとにみえしとき	○池内 孝美	東京
221	わだつみの声を聞く	◎有藤 富男	岡山

第十一室 (絵画)

222	週末の午後	○大下 和利	山口
223	十勝幌尻山麓春景	△中村富志男	北海道
224	夏休み	貝原 豪	長野



225	鬼の記憶	◎角坂 優子	大 阪	265	さみだれの候	◎矢部 仁子	栃 木	303	溪谷の岩	水○小川 雅史	岡 山
226	葉山の海岸	◎沼田 敏	神奈川	266	あなたを待つ	佐藤 礼子	広 島	304	22歳の夏	〃 木村 千里	愛 知
227	L'oiseau bleu	△吉間 春樹	千 葉	267	千曲川の春	野田 靖子	三 重	305	海へ来なさい	〃 井出 昭	神奈川
228	水温む頃	◎伊藤 和義	愛 知	268	裸婦	△中沢ゆかり	長 野	306	凜・麗・優	〃 宮崎 毅	愛 知
229	ブラハ城へ渡る	◎三浦 忠誠	愛 知	269	清夏	大西美智子	東 京	307	安土城へ	〃◎安田 和子	大 阪
230	春光	○渡辺 良子	栃 木	270	明日へ	○渡辺 幸代	愛 知	308	春を待つ	〃○植村 曠	奈 良
231	Yuko	◎金沢 湧洙	大 阪	271	遥か	◎田中 利枝	神奈川	309	花と語らう	〃◎朝比奈陽子	静 岡
232	恵山	○古澤 新司	愛 知	272	前奏曲	一瀬千佳子	長 崎	310	人形と用心棒	〃△松田喜美子	静 岡
233	古いバイクエンジン	◎河野健一郎	鹿児島	273	そよ風のたわむれ	△千村さく子	神奈川	311	野鳥の森 秋声	〃○乾 房子	静 岡
234	漁港	◎草野 好夫	茨 城	274	山河春雪	◎白坂 信夫	福 島	312	MARIA	〃 毛利由美子	滋 賀
235	二月の或る日…	○高井 昌子	岐 阜	275	雨が止む 雲が立つ	藤里 真由	熊 本	313	漁港閉日	〃○石川 正人	茨 城
236	追憶の調べ	◎川野 昌子	東 京					314	早島/桜	〃◎椿 苑	岡 山
237	室内(春の気配)	◎日吉 充	埼 玉					315	ならい	〃○古根 益雄	茨 城
238	思春記	○高橋美千子	長 崎					316	麦秋	〃○関口 健司	埼 玉
239	初夏・小樽	△横山 文代	北海道								
240	秩父降雪	◎乙黒 久	埼 玉								
241	静嘉	南沢 吉子	長 野								
242	静謐	○酒井 恵子	千 葉								
243	メロディー (Pastorale)	出田 茂典	兵 庫								
244	遠い夢	△中村キミ子	宮 崎								
245	メヌエット	○正田みどり	千 葉								
246	なの花公園(長野県)	◎山下百合子	三 重								
<b>第十三室(絵画)</b>											
276	行	水△小池 誠	長 野	276	行	水△小池 誠	長 野	317	三月の雪景	水○堂畑 時雄	北海道
277	オルチャ溪谷(イタリア)	〃◎中川 正博	三 重	277	オルチャ溪谷(イタリア)	〃◎中川 正博	三 重	318	足久保川の土手から	〃△新藤 則子	静 岡
278	ドレスの女性	〃 有竹 敏視	三 重	278	ドレスの女性	〃 有竹 敏視	三 重	319	いつか	〃○狩野 広美	静 岡
279	ノスタルジア	〃 金田 茂	千 葉	279	ノスタルジア	〃 金田 茂	千 葉	320	樹木(プラタナス)	〃○林原 郁子	神奈川
280	追憶棚田道	〃○北澤 浩	静 岡	280	追憶棚田道	〃○北澤 浩	静 岡	321	夕暮れ	〃◎外園 雅美	大 分
281	関之尾滝(早春)	〃 坂田 英昭	宮 崎	281	関之尾滝(早春)	〃 坂田 英昭	宮 崎	322	白百合のある部屋	〃○大原永津子	静 岡
282	丸尾滝(盛夏)	〃 〃		282	丸尾滝(盛夏)	〃 〃		323	冬田待春	〃○鈴木 陽子	千 葉
283	伊根の舟屋	〃◎茂又 好文	東 京	283	伊根の舟屋	〃◎茂又 好文	東 京	324	浮きドック	〃 井口 和夫	大 阪
284	桜双樹・秋彩	〃 北郷 響	東 京	284	桜双樹・秋彩	〃 北郷 響	東 京	325	しなやかな予感	〃 稲垣 晴代	東 京
285	巨木巡礼	版◎國府田仁彌	茨 城	285	巨木巡礼	版◎國府田仁彌	茨 城	326	山里の晩秋	〃○高松 遙子	静 岡
286	神霊宿る(千年杉)	〃◎近藤 昌徳	大 分	286	神霊宿る(千年杉)	〃◎近藤 昌徳	大 分	327	踏切前のモータース	〃△千葉 恭士	静 岡
287	奈良春暁	〃◎浦田 周社	静 岡	287	奈良春暁	〃◎浦田 周社	静 岡	328	仙人池残雪	〃○小出 義久	長 野
288	麓の秋	水 大村 利朗	静 岡	288	麓の秋	水 大村 利朗	静 岡	329	湖畔の里	〃△三浦 隼高	奈 良
289	静寂のオンネトー湖	〃 吉田 亮子	北海道	289	静寂のオンネトー湖	〃 吉田 亮子	北海道	330	いすみの自然	〃○小高 悦子	千 葉
290	小さな旅	〃 割石 利子	神奈川	290	小さな旅	〃 割石 利子	神奈川	331	谷川晩夏	〃◎石垣 弘	静 岡
291	女優Y	〃 佐々木雅道	千 葉	291	女優Y	〃 佐々木雅道	千 葉	332	好日	〃 宮本 典子	静 岡
292	紅葉のプロムナード	〃 穂積 蓉子	静 岡	292	紅葉のプロムナード	〃 穂積 蓉子	静 岡	333	京都大原風景	〃◎菅野 宗武	茨 城
293	たけのこ	〃△山名 久	栃 木	293	たけのこ	〃△山名 久	栃 木	334	牧場の斑雪	〃◎石井 勤	茨 城
294	春の兆し	〃 岩本 澄子	静 岡	294	春の兆し	〃 岩本 澄子	静 岡	335	山里の秋	〃◎望月 俊子	静 岡
295	老舗	〃△佐木 義輝	大 阪	295	老舗	〃△佐木 義輝	大 阪				
<b>第十四室(絵画)</b>											
296	朝朗けの住吉	水△浅井 秀雄	大 分	296	朝朗けの住吉	水△浅井 秀雄	大 分				
297	ユニークな老舗	〃 小野 智子	大 分	297	ユニークな老舗	〃 小野 智子	大 分				
298	雫石川上流	〃 佐々木君江	岩 手	298	雫石川上流	〃 佐々木君江	岩 手				
299	晩秋の湖畔	〃 安本 良雄	静 岡	299	晩秋の湖畔	〃 安本 良雄	静 岡				
300	寛いで坐す	〃△鍋田 忠彦	静 岡	300	寛いで坐す	〃△鍋田 忠彦	静 岡				
301	木造廃船	〃 阿部 勝美	北海道	301	木造廃船	〃 阿部 勝美	北海道				
302	夜明け	〃△吉田 道子	静 岡	302	夜明け	〃△吉田 道子	静 岡				
<b>第十六室(絵画)</b>											
336	春を待つ里	水◎御法川 滋	千 葉	336	春を待つ里	水◎御法川 滋	千 葉				
337	雪おんな	〃◎徳田 明子	東 京	337	雪おんな	〃◎徳田 明子	東 京				
338	校景	〃◎折田 透	大 阪	338	校景	〃◎折田 透	大 阪				
339	冬の陽	〃 河野 建作	千 葉	339	冬の陽	〃 河野 建作	千 葉				
340	夏の雨	〃△村上 豊	兵 庫	340	夏の雨	〃△村上 豊	兵 庫				

341	清II	水◎山田 猛夫	静岡
342	薄日	々◎青島紀三雄	静岡
343	天気雨	々△小野 月世	東京
344	枯れ蓮など、室内	々◎南城由起子	静岡
345	ニューヨーク セントラルパークの眺望	々◎瀬戸口敏明	鹿児島
346	冬の漁港	々◎小堀 清純	北海道
347	犬、猫、村人、そして 恋人たちのラブソディー	々◎金森 まり	東京
348	雨あがりの水面に	々◎柴田 治	宮城
349	モーゼル川の城	々◎白井 秀夫	埼玉
350	門	々◎吉田 逸男	奈良
351	池畔待春II	々◎石本 敬子	静岡
352	古池のあじさい	々◎高塚 紀江	静岡
353	緑風	々◎牧野 明美	静岡
354	cafe 2020	々◎山崎 幹雄	栃木

第十七室 (絵画)

355	真南風潮風	◎黒明 宗太	岡山
356	紅衣	△中西 令	大阪
357	赤い果実と首飾り	木下 至弘	兵庫
358	あじさいのあるへや	角田 和子	静岡
359	Freesia	井口 民子	神奈川
360	南瓜のある静物	◎宮崎 郁夫	埼玉
361	伏し目の似合う人	小山 拓也	長野
362	やすらぎのひととき	○植山 初枝	長崎
363	対馬晩夏	○松崎 善幸	長崎
364	女性裸像	△神山 健	東京
365	Twilight	◎川口もと子	熊本
366	カサブランカの想い出	◎齋藤 一郎	宮城
367	彼方此方	佐藤 嵩幸	岡山
368	バイオリンリスト	△八木 誠一	静岡
369	南の風	◎塩屋 信敏	鹿児島
370	パンと果物のある静物	富岡 常世	東京
371	黒のワンピース	神尾 昌義	静岡
372	小憩	○長澤 和子	埼玉
373	不忍	△久芳 三平	岡山

第十八室 (絵画)

374	祈り	◎永浜 佳子	千葉
375	茜色	△西田味重子	兵庫
376	ヴェネチア追想	○岡田 忠司	山口
377	草木繁る	△植村 千尋	三重

378	発表会の夜	△服部 知子	愛知
379	メキシカングラスと春の花	◎笹岡 弓子	東京
380	トスカーナ緑風	◎鈴木 正子	神奈川
381	東風	◎稲葉 瑞穂	静岡
382	南アルプスの郷・陽春	◎奥村 憲	長野
383	花	◎中村 泰子	愛知
384	春を待つ	相川 佳子	神奈川
385	奥入瀬秋景	◎石井 博	栃木
386	想・I一帰り路	○加治屋節子	鹿児島
387	閑	◎野口 福己	大分
388	里山慈光	◎佐藤 利宗	長崎
389	ピアノの響き	◎植田 愛子	静岡
390	赤いかびんの静物	◎後藤 俊子	北海道
391	朽ちゆく山里	○小松原 壽	岡山
392	坂本さん	○工藤 孝城	大分
393	紅葉の水辺 (龍王ヶ淵・奈良)	○尾崎 浩美	京都

第十九室 (絵画)

394	とびら (長崎出島)	さとうようこ	長崎
395	花園	◎城田 美子	神奈川
396	ネコのいる部屋で	△久保 君代	大阪
397	立秋のころ	△佐伯美穂子	大分
398	風のささやき	百瀬 太虚	埼玉
399	花摘み	◎須藤 赫子	東京
400	無音 (三池炭坑)	横山 知子	宮崎
401	卓上の花	◎岡田三枝子	埼玉
402	Concerto '20	△片岡 恵子	岡山
403	小さなバレリーナ	△吉岡 和恵	神奈川
404	はくせいのある静物	◎石倉 豊	三重
405	秋	◎亀井 禎子	神奈川
406	日焼け	見城 康祐	神奈川
407	ある日	◎矢田 智子	神奈川
408	鬼怒川	○齋藤 靖彦	栃木
409	古城の追憶	◎浜口 大蔵	三重
410	富士	◎池畠 昇	鹿児島
411	想	荒木 恭子	長崎
412	下夕田池 紅葉	的場 好夫	千葉
413	2020 The World	△小池 恵子	埼玉
414	捕鯨船	○小林 章人	山口

第二十室 (絵画)

415	希求の対価一星に願いをー	徳永 秀之	千葉
416	幻の海	○大平 嘉和	神奈川
417	untitled	平井 貢	愛知
418	母なる大樹	△松村真理子	埼玉
419	「Ghost」	△田中 明	滋賀
420	『片隅』	△沈 堅毅	東京
421	ねころぶさえ	◎島崎 英子	埼玉
422	アッシジ遠望	△岩村 良之	長崎
423	夢の世界	◎田中 絵美	東京
424	Composition・Santorini	△児島慎太郎	岡山
425	ホリディー	○広井 教子	神奈川
426	花見	菰田 智	愛知
427	夢舞台	松田 栄治	滋賀
428	神在月 出雲	○和田 幹雄	山口
429	純真	△船田 昌宏	栃木
430	五風十雨	山本 茂子	大阪
431	設楽山河	亀井 輝男	愛知
432	長月	◎野澤 剛	栃木
433	冬の螢	卯京 華月	長野
434	11月の散歩道	元田 太	神奈川
435	卒業	湯谷 友貴	熊本
436	Never	栗山ルリ子	長崎
437	天つ日の響き	マキノロラン	山形
438	市の夜「宮毘羅が福づくり」	○小川 八行	埼玉
439	黄昏	山下 晃平	滋賀
440	いばら姫	◎神田 哲雄	埼玉
441	京都に乾杯	高橋 巨志	山形
442	青勝の風景	松村はるか	熊本
443	時の集積	△小林 克敏	愛知
444	Baptism of time	△中村 彰吾	大阪
445	お前との思い出はオモチャ箱に	続 理々佳	熊本
446	こんなときになんやけど	多賀谷 寛	宮崎
447	解放	◎上木原堅一	鹿児島
448	白昼夢	宮崎 宗人	神奈川
449	絵理香、出立。	渡邊 由美	愛知
450	Oh! my parents!!	尾首 安耶	熊本
451	ヴェネチアの黄昏	◎大場 三男	愛知
452	棘	◎佐藤 孝洋	岡山
453	家族の肖像	◎岡崎 昭弘	滋賀
454	阿弥陀ヶ滝	△住田 翔太	愛知
455	ハルノウミ	◎山木 章	千葉

456	40	加藤康二郎	愛知	494	紅衣	◎朝日 洋子	愛知	532	帰港	△梅田 和洋	熊本
457	ほまちゃん藩の参道へ乗り入れる	△佐竹 茂	高知	495	城跡の街	○金野 圭助	神奈川	533	赤岳残雪	川俣 勲	大阪
<b>第二十一室 (絵画)</b>											
458	秋の思い出	○牧野千佳子	愛知	496	青い衣の女	前田 靖男	神奈川	534	むすめ	○大橋 良子	千葉
459	祭りの日	◎久恒 廣義	東京	497	春興	△山河美智郎	鹿児島	535	春のフラワースタンド	△川越 誠	東京
460	壺のある静物	△佐伯 弘子	千葉	498	小春日和	長友 洋子	宮崎	536	山路	△芦田 宏平	兵庫
461	図版に学ぶ	△大塚 恒子	栃木	499	Family	松村 盛仁	熊本	537	海に還る夢	出水 翼	大阪
462	最上川眺望	○長谷川英雄	福島	500	希望	△岸浦 有希	埼玉	538	姉妹	◎山下 光子	千葉
463	窓	浜崎 寿子	岡山	501	樹間の輝き	◎久保 五三	福島	539	旅のひとつき	○山田 潔	静岡
464	静かな時の流れ	◎横山 修	埼玉	<b>第二十三室 (絵画)</b>				540	風光る	○熊野 サチ	神奈川
465	紅茶とみさと	徳永 敏	鹿児島	502	もうすぐ会える	窪田 紀子	大阪	541	石橋	若松 秀一	宮崎
466	深秋の山湖	◎藤原 修身	山梨	503	待春の山里	○榊原 武二	栃木	542	紅色に燃ゆ	篠田 寛江	三重
467	緑の打掛け	◎奥田 利勝	岡山	504	春の足音	本田 恵子	東京	543	「Reiwa」夢をのせて	酒井 邦子	神奈川
468	古布の額と	△観音堂満代	茨城	505	葡萄酒の着衣	木内 宏	奈良	<b>第二十五室 (絵画)</b>			
469	小憩	◎細野 篤子	三重	506	雪どけ・八海山	○伊藤 健二	千葉	544	親爺の記憶	鈴木伊佐男	埼玉
470	緑映神秘 (三淵溪谷)	○沖津 信也	山形	507	大門	◎谷口 明	大阪	545	湖畔の集落	△西川 澄男	愛知
471	rouge allure	横川みどり	愛知	508	夕映え	安藤 則子	山口	546	雪晴れ	本橋 直康	栃木
472	小憩	○政木久美子	千葉	509	秋色の倉庫	◎小池里津子	栃木	547	シントラ白昼夢	久野 喜義	愛知
473	八ヶ岳高原の春 (清里清泉寮)	△三井 敏之	東京	510	緑陽	◎堀 博喜	愛知	548	響	蜂須賀 仁	愛知
474	プリンシパル	香焼 直美	千葉	511	白馬三山と大出のつり橋	辻 和江	愛知	549	浜木綿の咲く岬	○菊地 敏廣	愛知
475	白夜	△恵土 孝一	愛知	512	ルン	○鎌谷 卓之	大阪	550	オルゴールの調べを聞きながら	太田 正弘	静岡
476	雪化粧	◎高柳 剛士	長野	513	昼下がり	○岸野 昭	神奈川	551	川べりの家	宇賀 正人	大阪
477	Duygu嬢	○吉田 直未	京都	514	ROMANCE	都志真優奈	大阪	552	春の兆し	熊田 孝	大分
478	室内楽	◎寺倉 良明	三重	515	薫華	○中川 道子	埼玉	553	晩夏のぶな森	佐藤 千代	神奈川
479	芳春院まつ	末松 智	石川	516	街中の灯台	◎金井 良勝	兵庫	554	漂流Ⅱ	◎山田 幸司	静岡
<b>第二十二室 (絵画)</b>											
480	白馬山麓の秋	高梨 文子	長野	517	婦人像Ⅰ	△小林 辰平	東京	555	せせらぎ	古島 淑子	栃木
481	奏でる	大塚 麗子	愛知	518	天空の棚田	五野 成之	長野	556	セルリアンな人	○柴田 幸子	兵庫
482	卓上の花	△沖本 美保	千葉	519	釣果	妹尾 均	岡山	557	秋めく	△秋葉 君江	栃木
483	那須連山の響き	◎山根 隆	栃木	520	晩秋	長 和義	栃木	558	春憂	竹之内さつき	長崎
484	幸せな日々	○重松喜代子	東京	521	Quiet days	○馬場 圓	大阪	559	北アルプスを望む	○大塚 節夫	静岡
485	桜島	◎ト部 正行	広島	522	ある夏の日に	◎倉橋 光江	東京	560	風のない日	張 益学	埼玉
486	窓辺の風景	◎島口 和子	栃木	523	銅山残映	△高橋千恵子	栃木	561	夕なずむ頃	◎別府 威徳	鹿児島
487	律の風	○平野 文子	埼玉	<b>第二十四室 (絵画)</b>				562	払暁	今野 雅彦	兵庫
488	煌めく花と輝く果実	◎沖津 達也	山形	524	麦畑陽光	高橋 主也	栃木	563	戦場ヶ原の初夏	△篠崎 好子	栃木
489	天使の旋律に寄せて	江川 和之	長崎	525	流木のある静物	鈴木 悦子	栃木	<b>第二十六室 (絵画)</b>			
490	Prelude (前奏曲)	△阿部 充子	神奈川	526	白い風	藤田 太	大分	564	遥翔	◎野尻 一雄	栃木
491	お祝いの朝	山田 素子	東京	527	夏の湖畔	篠原 達幸	埼玉	565	窓辺	◎田村 容子	茨城
492	早春	○吉田 久子	茨城	528	歓喜の棚田	◎伊藤 源吾	三重	566	小野川河岸	小沼 竹男	茨城
493	春を待つ化粧柳と穂高連峰	◎兼川 良子	茨城	529	針槐の芽吹くとき	◎亀ヶ谷公代	神奈川	567	春よこい	渡部 慶二	山形
				530	バイオリン・ソロ	△風間 敏明	山梨	568	故郷の朝	○浅井 敏	愛知
				531	秋映	福澄 明美	三重	569	Vanitas/8月3日	吉田 恵	大阪

570	道の向こう	大窪ひとみ	広島	607	苔むす森	三谷 泰之	東京	645	森を抜けて、暖か	水○小林 久代	静岡																								
571	埠頭R2	藤森 好広	大分	608	七五三	○安藤千枝子	愛知	646	Aiuto II	〃 渡部 哲也	千葉																								
572	鳥形壺の有る静物	△江田 康夫	岡山	609	シスターの庭 (ブルー・ジュベギン会修道院)	○沼尻 康之	神奈川	647	解体現場	〃 佃 正義	奈良																								
573	古道薫風	長谷川 靖	長野	610	旅先・五月	◎白井 潤子	静岡	<b>第三十室 (絵画)</b>																											
574	彼方	○ゴールドマン・スミス	東京	611	めざめ	△大泉 雄一	愛知	648	azure	石濱阿里紗	奈良																								
575	アトリエにて	△村重 昭	大阪	612	ドプロヴニクの休日	◎伊藤 隆	愛知	649	女子バスケットM・K	△宮澤 篤志	千葉																								
576	収穫	岩崎喜美子	栃木	613	待春	◎藤井 紀子	静岡	650	灰	山神 敦	大阪																								
577	おしゃれなMさん	○須藤百合子	栃木	614	台所の朝	須田百合子	栃木	651	台湾色彩 寒單爺們	○曾 郁文	台湾																								
578	駝鳥	吉村 則子	長崎	615	森	宮崎 一代	千葉	652	赤レンガの教会	栢田真由美	熊本																								
579	里の秋	今地 輝武	栃木	616	未来へ'20	○縄稚 誠基	広島	653	マラカスで遊ぼう	△玉利 紀子	長崎																								
580	橋の上から見える村 (フランス ロット川)	越川 陽子	大阪	617	リング咲くたかやしろ	△山本 茂	長野	654	鏡を見る女性	無盡 和夫	千葉																								
581	涼溪	△海老沼 清	栃木	618	千年の樹	広瀬 純子	茨城	655	那智の滝	○鈴木 康子	和歌山																								
582	夏の想い出	田淵 礼子	栃木	619	先を見据えて	伊藤 利春	山形	656	Freedom	荒木 瑠奈	熊本																								
<b>第二十七室 (絵画)</b>				620	緑がざわつく	本井 光子	長野	657	余韻	平松 周	愛知																								
583	朝のきらめき	○栗原 公江	栃木	621	希望	佐藤 哲子	長崎	658	ノウゼンカズラの咲くところ	○杉若 秋津	愛知																								
584	浦澤城石垣	阿部 邦榮	新潟	622	濟度温容	○荻野 保子	東京	659	睡蓮	○五島 秀昭	熊本																								
585	5月の空	三浦 薫	山口	623	妙高山仰望	菊池 威	長野	660	春吉眼鏡橋	畑田 眞夫	福岡																								
586	ひとりの時間	玉木 充	岐阜	624	湧水の池	篠田 久代	栃木	661	紅	清水 潤二	埼玉																								
587	戸隠の大樹	△山口 和子	愛知	625	夕暮の京都	梶原 君子	大阪	662	赤い立像	◎三原 準二	愛媛																								
588	MKさん	△左海 和人	奈良	626	上条集落 集会所	吉田 明	静岡	663	境内	◎飯田イツ子	千葉																								
589	刻	◎相澤 裕一	山形	<b>第二十九室 (絵画)</b>				664	下層通過	矢野 靖大	宮崎																								
590	塊一ラ・マンチャの巨人	○鎌田 博子	鹿児島	627	晩秋の湖岸	水 伴野 正明	静岡	665	春を待つ	長瀬 佳子	岡山																								
591	切株	△犬童 征士	熊本	628	陽、落ちて一層香しく	〃 蒼井 利華	神奈川	666	凜として咲く	○栄岩 伸治	長崎																								
592	鶏頭が染まる頃	高木 美里	熊本	629	八月の公園	〃 赤堀 祐子	静岡	667	響きあり	西田 佳世	熊本																								
593	岡本梅林公園	△児玉えり子	兵庫	630	静かなる休日	〃 伊藤ひとみ	北海道	668	Brass	◎寺田 真	埼玉																								
594	北郷のダム	○松村 仁一	栃木	631	爽秋の池畔	〃△蛭町やい子	栃木	669	あなたの笑顔を閉じこめて	宮崎 祐紀	福岡																								
595	水辺の木立	△足立 良子	栃木	632	あけびの熟れる頃	〃 志村 祥子	静岡	670	霜月の候、絢子	弓山 俊一	愛媛																								
596	待春	◎高須 雅治	愛知	633	Tomorrow is another day. (陽はまた昇る)	〃△宮城 千春	東京	671	午後のアトリエ	◎西永 昇平	長崎																								
597	初冬の山里	飯野 守夫	神奈川	634	森の調べ	〃 西澤 敏造	静岡	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>会 員</th> <th>絵画部</th> <th>238名</th> <th>238点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準会員</td> <td>絵画部</td> <td>105名</td> <td>105点</td> </tr> <tr> <td>会 友</td> <td>絵画部</td> <td>102名</td> <td>102点</td> </tr> <tr> <td>遺 作</td> <td>絵画部</td> <td>1名</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>一 般</td> <td>絵画部</td> <td>215名</td> <td>216点</td> </tr> <tr> <td colspan="4"><b>総陳列点数 671点 (絵画部 671点)</b></td> </tr> </tbody> </table>				会 員	絵画部	238名	238点	準会員	絵画部	105名	105点	会 友	絵画部	102名	102点	遺 作	絵画部	1名	10点	一 般	絵画部	215名	216点	<b>総陳列点数 671点 (絵画部 671点)</b>			
会 員	絵画部	238名	238点																																
準会員	絵画部	105名	105点																																
会 友	絵画部	102名	102点																																
遺 作	絵画部	1名	10点																																
一 般	絵画部	215名	216点																																
<b>総陳列点数 671点 (絵画部 671点)</b>																																			
598	千の光	森重 美香	鹿児島	635	歳月	〃 帯金 正子	静岡																												
599	水辺の雨上り	△渡邊 裕榮	長崎	636	静かなる風景	〃 西ヶ谷千鶴子	静岡																												
600	猫のいる部屋	藤原 公子	埼玉	637	遊水池秋彩	〃△佐藤みち子	静岡																												
601	夏の街	小久保 薫	埼玉	638	聖ニコラス教会 (ゲント)	〃 島田 光宏	北海道																												
602	伊勢の夕雅	◎千種 弘章	三重	639	愛しき人形たち	〃 中島 光江	栃木																												
603	季節の鼓動	庄 道子	東京	640	小春日和	〃 堀 なお子	東京																												
604	窓辺	鈴木 洋子	東京	641	夕日に映える南仏の村	〃 小泉 勇	静岡																												
<b>第二十八室 (絵画)</b>				642	富士残照	〃 吉田 清	静岡																												
605	菟田野の秋祭り	中西 靖記	奈良	643	春のエリア	〃 小早川洋子	東京																												
606	磐梯山の紅葉	△若菜 栄一	栃木	644	砂漠でひと休み	〃◎堀 百合子	大阪																												

# 早見表

(◎印…会員 ○印…準会員 △印…会友 無印…一般入選)

## 絵画部

ア 相川 佳子 神奈川 18  
 ◎相澤 裕一 山形 27  
 蒼井 利華 神奈川 29  
 ◎青木 良識 石川 3  
 ◎青島紀三雄 静岡 16  
 ◎阿方 稔 東京 6  
 赤堀 祐子 静岡 29  
 △秋葉 君江 栃木 25  
 △浅井 秀雄 大分 14  
 ○浅井 敏 愛知 26  
 △浅尾 順子 東京 6  
 浅沼 利信 東京 8  
 △朝日 夏実 大阪 3  
 ◎朝比奈陽子 静岡 14  
 ◎朝日 洋子 愛知 22  
 △芦田 宏平 兵庫 24  
 畔田 桃子 熊本 3  
 △足立 良子 栃木 27  
 阿部 邦榮 新潟 27  
 阿部 勝美 北海道 14  
 阿部 申次 兵庫 10  
 ◎阿辺 隆 東京 8  
 △阿部 充子 神奈川 22  
 ◎阿部 良広 京都 3  
 荒木 恭子 長崎 19  
 荒木 瑠奈 熊本 30  
 新木 邦秀 新潟 8  
 ○有川 和子 東京 10  
 ◎有川 義明 神奈川 12  
 有川 義郎 埼玉 1  
 有竹 敏視 三重 13  
 ◎有田 巧 東京 1  
 ◎有藤 富男 岡山 10  
 安藤 則子 山口 23  
 ◎安藤 公一 愛知 4  
 ○安藤千枝子 愛知 28  
 イ◎飯田イツ子 千葉 30  
 ◎飯田 和彦 栃木 8  
 ◎飯田 弘子 東京 8  
 飯野 守夫 神奈川 27  
 井尾 和廣 大分 12  
 井口 和夫 大阪 15  
 井口 民子 神奈川 17  
 ○池内 孝美 東京 10  
 ◎池田 茂 神奈川 4  
 ◎池田 良則 京都 5  
 ◎池田 昇 鹿児島 19

◎井阪 仁 三重 9  
 △伊佐治多美子 愛知 8  
 石井 直美 山口 10  
 ◎石井 勤 茨城 15  
 ◎石井 博 栃木 18  
 ◎石垣 定哉 三重 6  
 ◎石垣 弘 静岡 15  
 ○石川 正人 茨城 14  
 ◎石倉 豊 三重 19  
 石田 徹 青森 12  
 石濱阿里紗 奈良 30  
 ◎石本 敬子 静岡 16  
 出田 茂典 兵庫 11  
 ○伊勢田理沙 佐賀 1  
 一瀬千佳子 長崎 12  
 井出 昭 神奈川 14  
 伊藤 利春 山形 28  
 ◎伊藤 和義 愛知 11  
 ◎伊藤 源吾 三重 24  
 ○伊藤 健二 千葉 23  
 ◎伊藤 聡明 山梨 12  
 ◎伊藤 隆 愛知 28  
 ◎伊藤 晴子 東京 5  
 伊藤ひとみ 北海道 29  
 稲垣 元子 三重 12  
 稲垣 晴代 東京 15  
 ◎稲葉 瑞穂 静岡 18  
 ○乾 房子 静岡 14  
 ◎今井 喬裕 東京 2  
 ◎今利 輝武 栃木 26  
 ◎今利 美咲 熊本 3  
 岩崎喜美子 栃木 26  
 △岩村 良之 長崎 20  
 岩本 澄子 静岡 13  
 岩本 将弥 福岡 3  
 △犬童 征士 熊本 27  
 ウ◎植田 愛子 静岡 18  
 △植野 綾 熊本 1  
 ○上野乃 綾彌 奈良 10  
 △植村 千尋 三重 18  
 ◎植村 曠 奈良 14  
 ○植山 初枝 長崎 17  
 宇賀 正人 大阪 25  
 卯京 華月 長野 20  
 ◎宇田川 格 埼玉 3  
 内山 みち 三重 6  
 ◎宇野 孝之 兵庫 6  
 ◎梅沢 圭子 千葉 9

△梅田 和洋 熊本 24  
 ◎浦田 周社 静岡 13  
 ◎卜部 正行 広島 22  
 工 江川 和之 長崎 22  
 ◎江口 武志 長崎 9  
 ◎江崎 康治 長崎 10  
 △江田 康夫 岡山 26  
 △恵土 孝一 愛知 21  
 △海老沼 清 栃木 26  
 才△大泉 雄一 愛知 28  
 ◎大木 基彰 大阪 8  
 大窪ひとみ 広島 26  
 ○大下 和利 山口 11  
 ◎大路 誠 兵庫 9  
 太田 正弘 静岡 25  
 ○太田 貞成 神奈川 12  
 △大塚 恒子 栃木 21  
 大塚 麗子 愛知 22  
 ○大塚 節夫 静岡 25  
 ◎大友 義博 東京 1  
 大西美智子 東京 12  
 ○大沼絃一朗 東京 2  
 大根田登美子 栃木 2  
 ◎大場 三男 愛知 20  
 ◎大橋 良子 千葉 24  
 ○大原永津子 静岡 15  
 ○大平 嘉和 神奈川 20  
 大村 利朗 静岡 13  
 ◎大山 富夫 埼玉 7  
 ◎岡崎 昭弘 滋賀 20  
 ◎岡田 高弘 茨城 1  
 ○岡田 忠司 山口 18  
 ◎岡田三枝子 埼玉 19  
 ○小川 雅史 岡山 14  
 ◎小河美智子 東京 8  
 ◎小川 八行 埼玉 20  
 ○沖津 信也 山形 21  
 ◎沖津 達也 山形 22  
 ○荻野 保子 東京 28  
 △沖本 美保 千葉 22  
 ◎奥田 利勝 岡山 21  
 尾首 安耶 熊本 20  
 ◎奥村 憲 長野 18  
 △小椋 喜公 大阪 4  
 ○尾崎 浩美 京都 18  
 ◎長船 善祐 大分 3  
 ◎納 義純 神奈川 3  
 ○小高 悦子 千葉 15  
 ◎乙黒 久 埼玉 11  
 小沼 竹男 茨城 20  
 小野 智子 大分 14  
 △小野 彩華 神奈川 3  
 △小野 月世 東京 16

帯金 正子 静岡 29  
 尾本 知子 神奈川 7  
 ◎折田 透 大阪 16  
 力 貝原 豪 長野 11  
 ◎鏡 泰裕 東京 3  
 ◎角坂 優子 大阪 11  
 ◎果醐季乃子 大東 3  
 △風間 敏明 山梨 24  
 ○加治屋 節子 鹿児島 18  
 梶原 君子 大阪 28  
 △片岡 恵子 岡山 19  
 加藤康二郎 愛知 20  
 ○加藤 久子 岡山 8  
 ◎加藤 裕生 兵庫 4  
 ◎金井 良勝 兵庫 23  
 ◎金沢 湧流 大阪 11  
 ◎金森 まり 東京 16  
 ◎兼川 良子 茨城 22  
 金田 茂 千葉 13  
 ◎金光 緑 東京 5  
 ○狩野 広美 静岡 15  
 ◎鎌谷 卓之 大阪 23  
 ○鎌田 博子 鹿児島 27  
 神尾 昌義 静岡 17  
 ◎上木原堅一 鹿児島 20  
 △神山 健 東京 17  
 ◎神山 晃一 東京 8  
 亀井 輝男 愛知 20  
 ◎亀井 禎子 神奈川 19  
 ◎亀ヶ谷 公代 神奈川 24  
 ◎亀山 裕昭 千葉 1  
 ◎川口もと子 熊本 17  
 △川越 誠 東京 24  
 ◎河田 純 徳島 9  
 ◎河田 安市 徳島 5  
 ◎川野 昌子 東京 11  
 △川畑 昭子 宮崎 12  
 川畑 太 奈良 1  
 川俣 勲 大阪 24  
 ◎神田 哲雄 埼玉 20  
 △観音堂満代 茨城 21  
 神戸美栄子 愛知 7  
 キ 木内 宏 奈良 23  
 菊池 威 長野 28  
 ○菊地 敏廣 愛知 25  
 菊地 裕一 茨城 9  
 △岸浦 有希 埼玉 22  
 ○岸野 昭 神奈川 23  
 ◎北川 直枝 岡山 8  
 北郷 響 東京 13  
 ○北澤 浩 静岡 13  
 木下 至弘 兵庫 17  
 ◎木原 和敏 広島 2

木村 千里 愛知 14  
 ク◎草壁 隆 愛知 6  
 ◎草野 好夫 茨城 11  
 ◎口澤 弘 千葉 12  
 ○工藤 孝城 大分 18  
 久野 喜義 愛知 25  
 △久芳 三平 岡山 17  
 久保 敦嗣 埼玉 3  
 △久保 君代 埼玉 19  
 ◎久保 五三 福島 22  
 窪田 紀子 大阪 23  
 ◎久保 尚子 東京 2  
 ◎熊谷 有展 熊本 1  
 ◎熊澤真紀子 神奈川 6  
 熊田 孝 大分 25  
 ○熊野 サチ 神奈川 24  
 ◎倉橋 光江 東京 23  
 ◎栗原 政幸 栃木 27  
 △栗原 公幸 千葉 3  
 栗山ルリ子 長崎 20  
 久留島透子 広島 6  
 △黒木 ゆり 広島 5  
 ◎黒明 宗太 岡山 17  
 ケ 見城 康祐 神奈川 19  
 コ△小池 恵子 埼玉 19  
 △小池 誠 長野 13  
 ◎小池里津子 栃木 23  
 小泉 勇 静岡 29  
 ○小出 義久 長野 15  
 光華みつこ 兵庫 6  
 香焼 直美 千葉 21  
 河野 建作 千葉 16  
 ◎河野桂一郎 兵庫 2  
 ◎河野健一郎 鹿児島 11  
 ◎國府田仁彌 茨城 13  
 小久保 薫 埼玉 27  
 越川 陽子 大阪 26  
 △児島慎太郎 岡山 20  
 小関 清夫 山形 9  
 ◎小関 修一 栃木 1  
 △児玉えり子 兵庫 27  
 ◎児玉 健二 京都 6  
 ◎五島 秀昭 熊本 30  
 ◎後藤 俊子 北海道 18  
 五野 成之 長野 23  
 小早川 洋子 東京 29  
 ○小林 章人 山口 19  
 △小林 克敏 愛知 20  
 ◎小林 聡一 神奈川 4  
 △小林 辰平 東京 23  
 ○小林 久代 静岡 29  
 ◎小堀 清純 北海道 16  
 ◎駒崎 忠夫 千葉 9

○小松原 壽	岡山 18	島田 光宏	北海道 29	○高橋美千子	長崎 11	豊浦 由子	大阪 7	野田 靖子	三重 12
菰田 智	愛知 20	○嶋中 俊文	東京 3	○高橋 洋一	神奈川 8	ナ 長尾 圭子	千葉 6	ハ○柴岩 伸治	長崎 30
◎小森 隼人	奈良 1	清水 潤二	埼玉 30	○高松 遙子	静岡 15	◎長尾 浩一	兵庫 4	◎白田 彩乃	神奈川 2
小山 拓也	長野 17	◎志水 和司	兵庫 7	◎高村喜美子	神奈川 12	○中川 道子	埼玉 23	橋本 佐知子	埼玉 9
○ゴルフパッチェ・	東京 26	志村 祥子	静岡 29	◎高村喜美子	宮崎 20	◎中川 正博	三重 13	長谷川 靖	長野 26
マンスール		◎志村 幸男	神奈川 12	◎高柳 剛士	長野 21	◎長坂 誠	広島 10	◎長谷川 晶子	千葉 2
◎近藤 昌徳	分庫 13	下田富美子	長崎 9	竹内 明男	長野 8	永澤 洋子	木野 9	○長谷川 英雄	福島 21
◎今野 雅彦	大兵庫 25	◎下時治郎秀臣	徳島 5	竹内 翔太	長野 4	△中沢 ゆかり	木野 12	○長谷川 眞夫	福岡 30
○金野 圭助	神奈川 22	庄 道子	東京 27	◎竹内 恵	愛知 8	○長澤 和子	埼玉 17	畑田 眞仁	福岡 25
サ○齋藤 一郎	宮城 17	○城代 成美	長崎 9	竹之内 さつき	長崎 25	○中島 あけみ	東京 6	○服部 としこ	愛知 10
◎齋藤 秀夫	東京 5	○正田 みどり	千葉 11	◎立川 和枝	東京 7	中島 光江	山本 29	△服部 知子	愛知 18
○齋藤 靖彦	栃木 19	◎白井 潤子	静岡 28	◎立花 博	岡山 7	長瀬 佳子	山本 30	○馬場 圓	大阪 23
△佐伯 弘子	千葉 21	◎白井 秀夫	埼玉 16	△田中 明	滋賀 20	○永田 和之	熊本 3	◎浜口 大蔵	三重 19
△佐伯美穂子	大分 19	◎白坂 信夫	福島 12	○田中 孝知	京都 3	◎中谷 晃	千葉 1	濱崎 寿子	岡山 21
△左海 和人	奈良 27	◎城田 美子	神奈川 19	○田中 知子	滋賀 3	長友 洋子	宮崎 22	演元ヤロスラフ	鹿児島 3
○酒井 恵子	千葉 11	△沈 堅毅	東京 20	△田中 裕子	千葉 1	中西 靖記	奈良 28	◎濱本 久雄	長野 7
酒井 邦子	神奈川 24	△新藤 則子	静岡 15	◎田中 絵美	東京 20	△中西 令	大阪 17	◎林原 郁子	神奈川 15
○榎原 武二	栃木 23	ス 末松 智	岡山 21	◎田中 利枝	神奈川 12	△中島 佳子	千葉 18	△原 正一	千葉 3
坂田 英昭	宮崎 13	◎菅野 宗武	茨城 15	△谷口 友惟	愛知 8	△中道 佐江	京都 3	伴野 太明	静岡 29
◎坂元 忠夫	大阪 10	◎杉本 幸江	神奈川 7	◎谷口 明	大阪 23	△中村 キミ子	宮崎 11	ヒ 疋田 正章	神奈川 9
◎阪脇 郁子	京都 6	○杉若 秋津	愛知 30	田淵 礼子	栃木 26	中村 成代	三重 6	◎久恒 廣義	東京 21
△佐木 義輝	大阪 13	鈴木 伊佐男	埼玉 25	玉木 充	岐阜 27	△中村 彰吾	大阪 20	◎日吉 充	埼玉 11
◎鷺 悦太郎	岩手 2	鈴木 悦子	栃木 24	△玉利 紀子	長崎 30	△中村 富志男	北海道 11	平井 貢	愛知 20
◎笹岡 弓子	東京 18	○鈴木 康子	和歌山 30	◎田村 容子	茨城 26	◎中村 幸枝	山口 12	○平野 文子	埼玉 22
佐々木 君江	岩手 14	○鈴木 陽子	千葉 15	子◎千種 弘章	三重 27	◎中村 泰子	愛知 18	◎平松 昇	神奈川 9
佐々木 雅道	千葉 13	◎鈴木 真治	埼玉 6	△千葉 恭子	静岡 15	中本 健一	広島 7	◎平松 周	愛知 30
◎佐々木 和子	兵庫 10	◎鈴木 洋子	東京 27	△千村 さく子	神奈川 12	◎中矢 勝善	北海道 12	△蛭町 やい子	栃木 29
◎佐々木 剛	北海道 4	◎鈴木 文雄	愛知 8	張 益学	埼玉 25	中山 喜裕	岡山 4	○広井 教子	神奈川 20
△佐竹 茂	高知 20	◎鈴木 正子	神奈川 18	長 和義	栃木 23	◎中山 忠彦	千葉 5	広瀬 純子	茨城 28
佐藤 嵩幸	岡山 17	須田 百合子	栃木 28	ツ○津絵 太陽	東京 3	△鍋田 忠彦	静岡 14	◎廣瀬 順子	神奈川 10
佐藤 千代	神奈川 25	○須藤 克明	岡山 9	◎塚原 貴之	北海道 10	並川 晴光	奈良 9	◎広田 稔	神奈川 1
佐藤 哲子	長崎 28	○須藤 百合子	栃木 26	佃 正義	奈良 29	○縄雅 誠基	広島 28	フ○深澤 孝哉	静岡 5
△佐藤 みち子	静岡 29	◎須藤 赫子	東京 19	辻 和江	愛知 23	◎南城 由起子	静岡 16	◎福井 欧夏	東京 1
さとう ようこ	長崎 19	○住井 ますみ	広島 7	都志 真優	大阪 23	二 西家 晶子	広島 6	◎福澄 明美	三重 24
佐藤 礼子	岡山 12	△住田 翔太	愛知 20	純 理々佳	熊本 20	西ヶ谷 千鶴子	静岡 29	△藤井 佳奈	熊本 2
◎佐藤 孝洋	岡山 20	◎関口 健司	埼玉 14	角田 和子	静岡 17	△西川 澄男	愛知 25	◎藤井 紀子	静岡 28
◎佐藤 徹子	長崎 12	◎関口 雅文	東京 11	◎椿 苑	岡山 14	西川 誠一	熊本 2	○藤川 弘康	広島 10
◎佐藤 利宗	長崎 18	○瀬戸 口敏明	鹿児島 16	◎津端 泰	新潟 4	◎西川 加耶子	東京 5	藤里 真由	熊本 12
佐藤 真衣子	東京 3	妹尾 均	岡山 23	テ○手嶋 かよ	三重 4	西澤 敏造	静岡 29	藤田 太	大分 24
◎佐藤 洋子	栃木 5	ソ○曾 郁文	台湾 30	出水 翼	大阪 24	◎西沢 貴子	東京 9	△藤森 直樹	千葉 4
◎佐藤 陽也	東京 3	◎曾 剣雄	愛知 1	◎寺久 保文	埼玉 1	西田 佳世	熊本 30	藤森 好広	大分 26
◎佐山 朋子	東京 9	◎五月 女政巳	栃木 8	◎寺倉 良真	三重 30	◎西谷 之男	静岡 2	藤原 公子	埼玉 27
◎三箇 大介	兵庫 3	夕○高井 昌子	岐阜 11	◎寺田 真	埼玉 30	△西田 味重子	兵庫 18	○藤原 光	岡山 6
◎塩屋 信敏	鹿児島 17	高木 美里	熊本 27	ト◎土井 原崇浩	高知 2	◎西永 昇平	長崎 30	◎藤原 修身	山梨 21
シ○重松 喜代子	東京 22	△高木 大	愛知 12	◎堂畑 時雄	北海道 15	◎西村 日呂子	栃木 8	△船田 昌宏	栃木 20
△篠崎 好子	栃木 25	◎高須 雅治	愛知 27	道本 勝	和歌山 4	△西脇 恵	京都 3	○古澤 新司	愛知 11
篠田 寛江	三重 24	○高塚 紀江	静岡 16	◎時田 治子	栃木 9	又○布井 剛	東京 10	古島 淑子	栃木 25
篠田 久代	栃木 28	高梨 文子	長野 22	◎徳田 明子	東京 16	○沼尻 康之	神奈川 28	○古根 益雄	茨城 14
篠原 達幸	埼玉 24	◎高梨 芳実	静岡 1	徳永 敏	鹿児島 21	◎沼田 敏	神奈川 11	◎別府 威徳	鹿児島 25
○柴田 治	宮城 16	高橋 主也	栃木 24	徳永 秀之	千葉 20	ネ○根布 谷重子	埼玉 7	ホ○外園 雅美	大分 15
○柴田 幸子	兵庫 25	高橋 巨志	山形 20	◎徳丸 晃	宮崎 10	ノ○野口 福己	大分 18	星野 清和	群馬 3
◎島口 和子	栃木 22	△高橋 千恵子	栃木 23	富岡 常世	東京 17	◎野澤 剛	栃木 20	△星野 典子	群馬 8
◎島崎 英子	埼玉 20	○高橋 和正	埼玉 4	△友清 大介	東京 3	◎野尻 一雄	栃木 26	◎細野 篤子	三重 21

穂積 蓉子	静岡 13	宮崎 宗人	神奈川 20	山本 茂子	大阪 20
堀 なお子	東京 29	宮崎 祐紀	福岡 30	△山本 茂	長野 28
◎堀 博喜	愛知 23	◎宮崎 郁夫	埼玉 17	◎山本 大貴	東京 1
◎堀 百合子	大阪 29	△宮澤 篤志	千葉 30	◎山本 浩之	三重 1
◎堀井 聰	京都 1	◎宮下 陽子	滋賀 1	○山本 正子	茨城 12
◎堀之菌光一	鹿児島 10	宮本 典子	静岡 15	ユ 湯谷 友貴	熊本 20
◎堀山 義孝	三重 10	◎三輪 修	愛知 4	弓山 俊一	愛媛 30
本田 彰代	広島 6	△向井 正義	広島 2	ヨ 横山 みどり	崎 21
本田 恵子	東京 23	無盡 和夫	島 30	横山 知子	宮崎 19
マ◎前川ひろこ	神奈川 7	△村上 豊	兵庫 16	△横山 文代	北海道 11
△前田 知恵	千葉 6	△村重 昭	大阪 26	◎横山 修	埼玉 21
前田 靖男	神奈川 22	◎村山 きおえ	愛知 5	△吉岡 和恵	神奈川 19
◎前田 恵美子	愛知 8	モ 毛利 由美子	滋賀 14	○吉岡 真紀子	岡山 7
◎牧内 則雄	愛知 2	◎望月 俊子	静岡 15	◎吉住 裕美	埼玉 2
◎牧野 明美	静岡 16	本井 光子	長野 28	◎吉田 逸男	奈良 16
○牧野 千佳子	愛知 21	元田 太	神奈川 20	吉田 明	静岡 28
マキノロラン	山形 20	本橋 直康	栃木 25	吉田 清	静岡 29
○政木久美子	千葉 21	◎茂文 好文	東京 13	吉田 恵	大阪 26
真島 柇	東京 2	百瀬 太虚	埼玉 19	吉田 亮子	北海道 13
増田 哲	東京 6	森重 美香	鹿児島 27	○吉田 直未	京都 21
栞田 真由美	熊本 30	△森 真一	兵庫 10	○吉田 久子	茨城 22
△松尾 佳昭	東京 7	◎森本 克彦	滋賀 9	△吉田 道子	静岡 14
◎松尾 文隆	大阪 6	ヤ△八木 誠一	静岡 17	◎吉成 浩昭	東京 2
◎松木 康弘	愛媛 10	◎安田 和子	大阪 14	△吉間 春樹	千葉 11
○松崎 善幸	長崎 17	安本 良雄	静岡 14	吉村 則子	長崎 26
松田 栄治	滋賀 20	△ヤダシ タロウ	埼玉 7	ワ△若菜 栄一	栃木 28
△松田喜美子	静岡 14	◎矢田 智子	神奈川 19	若松 幹雄	宮崎 24
松村 はるか	熊本 20	柳田 アキ	栃木 9	○和田 直樹	山口 20
松村 盛仁	熊本 22	○柳田也 寿志	長崎 3	◎和田 慶二	千葉 1
○松村 仁一	栃木 27	矢野 靖大	宮崎 30	渡部 哲也	山形 26
△松村 真理子	埼玉 20	○矢部 仁子	栃木 12	渡部 幸也	千葉 29
◎松本 貴子	奈良 2	◎山内 大介	愛知 3	△渡邊 奈保子	滋賀 12
◎松本 実桜	神奈川 3	山神 敦	大阪 30	渡邊 由美	愛知 20
的崎 裕子	岡山 3	△山河 美智郎	鹿児島 22	○渡辺 良子	栃木 11
の場 好夫	千葉 19	◎山木 章	千葉 20	△渡邊 裕榮	長崎 27
△丸山 一夫	新潟 2	△山口 和子	愛知 27	○渡辺 幸代	愛知 12
○丸山 孝子	東京 10	△山崎 広志	高知 10	割石 利子	神奈川 13
ミ 三浦 薫	山口 27	◎山崎 幹雄	栃木 16		
◎三浦 忠誠	愛知 11	山下 晃平	滋賀 20		
△三浦 隼高	奈良 15	山下 保美	栃木 12		
◎三澤 忠	東京 5	◎山下 あゆ美	神奈川 12		
三谷 泰之	東京 28	◎山下 光子	千葉 24		
△三井 敏之	東京 21	◎山下 百合子	三重 11		
◎三橋 文彦	青森 2	○山田 潔	静岡 24		
○港井 里佳	千葉 3	山田 素子	東京 22		
△南 建	東京 7	◎山田 郁子	埼玉 6		
南沢 吉子	長野 11	◎山田 幸司	静岡 25		
◎御法川 滋	千葉 16	◎山田 猛夫	静岡 16		
◎三原 準二	愛媛 30	◎山田 博司	奈良 6		
○三村 稔	愛知 4	△山名 久	栃木 13		
△宮城 千春	東京 29	◎山根 隆	栃木 22		
宮崎 一代	千葉 28	山本 周	大阪 3		
宮崎 毅	愛知 14	◎山本 桂右	京都 4		

●東京展 3月18日〔水〕-3月30日〔月〕

【休館日3月24日〔火〕】

10:00-18:00【入場は17:30まで】

最終日は15:00まで。【入場は14:30まで】

国立新美術館(港区六本木7-22-2)

●名古屋展 4月7日〔火〕-4月12日〔日〕会期中無休

10:00-18:00【入場は17:30まで】

金曜日のみ10:00-20:00【入場は19:30まで】

最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】

愛知県美術館ギャラリー(愛知芸術文化センター8F)

共催=中日新聞社/東海テレビ放送

後援=愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会

●関西展 6月18日〔木〕-6月23日〔火〕会期中無休

10:00-20:00【入場は19:30まで】

最終日は17:00まで。【入場は16:30まで】

あべのハルカス近鉄本店ウイング館8F 近鉄アート館

後援=読売新聞社/読売テレビ

白日会地方支部名簿

北海道支部	069-0824	北海道江別市東野幌本町7-1 のっぽろシティハウスF203 塚原 貴之 011(777)2727
茨城支部	314-0116	茨城県神栖市奥野谷5674-4 國府田仁彌 0299(96)1658
栃木支部	323-0025	栃木県小山市城山町2-13-9 五月女政巳 0285(22)3896
神奈川支部	238-0026	神奈川県横須賀市小矢部3-16-46 熊澤真紀子 046(834)4647
静岡支部	421-0304	静岡県榛原郡吉田町神戸757-18 西谷 之男 0548(32)3713
中部支部	490-1136	愛知県海部郡大治町花常西江端47-1 竹内 恵 052(441)9304
関西支部	兄玉 健二 事務所 663-8184	兵庫県西宮市鳴尾町1丁目13-7 三箇 大介 080(8308)1962
岡山支部	706-0011	岡山県玉野市宇野8-29-28 立花 博 0863(21)5337
長崎支部	856-0806	長崎県大村市富の原2-127-7 江口 武志 0957(55)3958
大分支部	871-0024	大分県中津市中央町1-8-13 外園 雅美 0979(25)0753
熊本支部	869-2232	熊本県阿蘇市赤水728-7 石原 昌一 0967(35)1337
南九州支部	891-0201	鹿児島県鹿児島市喜入瀬々申町604-325 池川 直 0993(47)1580

## 第96回白日会展のイベント

※本年は新型コロナウイルスの感染拡大予防措置の為、大変残念なことではありますが予定しておりました以下のイベントはすべて中止となりました。

### 講堂上映会 3月18日(水)

上映作品：「伊藤清永を語る」—伊藤清永の名品を前に—

### 公開クロッキー講座Vol.5 3月26日(木)

第1部 11:00~13:00 第2部 13:30~15:30

### ギャラリートーク 絵画/会期中全日

### 白日会の無料公開動画のお知らせ

どなたでもインターネットYouTubeで視聴できます。「白日会」他で検索可能。  
※白日会は、広く一般の方々に向けて、美術の解説と共に美術の魅力をお伝えすることを目標に公開動画を制作しています。



### 「伊藤清永を語る」—伊藤清永の名品を前に—

講堂上映会で放映予定でした動画をYouTubeでご覧になれます。(近日公開予定)



「中山先生、若手と語る。Vol.2  
—中山絵画の精髓に迫る—」



「中山先生、若手と語る。」



「白日会中興の祖  
—伊藤清永先生を語る—」



「公開クロッキー講座 Vol.1,2,3」

## 会場案内図 ※本年の彫刻部は開催中止となりました。

